

久慈地方「木の仕事」協議会主催の「新入社員合同研修会」

1 はじめに

久慈地方「木の仕事」協議会が平成29年3月27日に設立されました(現地情報2017-01号参照)。

協議会の事業として「新規学校卒業者等の育成」があり、先日、新入社員(入社後3年以下)等を対象とした合同研修会が開催されましたので、概要を紹介します。

2 研修会の概要

- (1) 主催：久慈地方「木の仕事」協議会
- (2) 目的：新入社員が林業・木材産業の概要を理解すること
- (3) 日時：平成29年4月21日13:30～16:30
- (4) 場所：久慈地方森林組合会議室
- (5) 参加事業体数：11
- (6) 受講者：21名(うち新入社員：15名)
- (7) 講師：県北広域振興局林務部 大橋一雄
- (8) 講義の内容

- ア 林業の概要：森の働き、人工林の現状、地域の特徴、森林整備、森林被害等
- イ 木材の概要：自給率、心材・辺材、製材、乾燥、集成加工、アカマツ等

3 研修後のアンケート

アンケート結果は次のとおりです。

- (1) 理解度
 - ・良く理解できた：45%
 - ・ほぼ理解できた：40%
- (2) 感想
 - ・幅広い分野の内容でとても良かった。
 - ・視野が広くなり今後の仕事に活かせる。
 - ・地域の林業の具体的なイメージを持てた。
 - ・動画資料も見ताかった。

(3) 更に詳しく知りたい事項

- ・今後の林業の発展(展開)
- ・植林の状況
- ・森林被害の見分け方、対処法
- ・樹種毎の木材活用法
- ・広葉樹の特徴・活用
- ・季節毎の木材含水率
- ・現場の用語
- ・木炭の製造過程

4 おわりに

「更に学びたい」という高い意識を持った受講者が多く、非常に頼もしいと感じました。

今後、協議会は新入社員の育成への取組を更に加速させることとしており、振興局も積極的に支援していく予定です。



写真1 主催者挨拶



写真2 研修会の様子